



since1954

のむらだより



発行所 ● 医療法人社団 秀和会 野村医院 〒660-0823 尼崎市大物町1丁目9-25 TEL:06-6481-4207 FAX:06-6401-6392 <http://www.shuwakai-nomura.or.jp/> 発行人 ● 笠井 裕美



年末年始診療のお知らせ

12月29日(木)まで平常通り

30日(金)

31日(土)

1月1日(日)

1月2日(月)

3日(火)

休 診

午前中のみ診療

午前9時～12時

※12時までに

受付をすませてください。

1月4日(水)より平常通り診療

※リハビリ、送迎業務は12月29日(木)まで平常通り。

12月30日(金)から1月3日(火)までお休みします。

年末年始の診療は、上記の通りとなっております。休診に際しましては、ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

医療法人社団秀和会 野村医院

TEL 06-6481-4207

柳瀬 徳子さん

百歳のお誕生日 おめでとうございます



大正十一年生まれの柳瀬徳子さんが、十一月五日で百歳を迎えられました。お祝いに法人で似顔絵を作成し、檜垣理事長から手渡しでプレゼントさせていただきました。これからもお元気でお過ごしください。百歳のお誕生日おめでとうございます。



平和であるからこの喜び

みさき漁

「ひょうごアドプト」看板設置

野村医院前の県道歩道の植栽に「ひょうごアドプト」の看板が設置されました。今後も、野村医院で植栽の手入れを行っていきます。



ふれあい

一九九六年、神戸に日本一をもたらしたオリックスブルーウェーブ。阪神・淡路大震災で大きな被害を受け傷ついた神戸を癒し、そして勇気づけたのが、仰木彬監督が率いたオリックスブルーウェーブの存在だった。「がんばろうKOBÉ」を合言葉に闘った選手たちの姿は、被災地を励ました感慨深い優勝だった。私の心にも深く刻まれている。今季リーグでオリックスは三・五位を行き来し、首位に一一・五ゲーム差をつけられた。最後まで諦めず、そこから怯むことなく勝ち上がり、逆転優勝を遂げた。ヤクルトとの日本シリーズでも、一試合、一試合が見応えある試合で、粘り強く闘う選手たちの姿に励まされた。阪神・淡路大震災直後から二六年ぶりのオリックスバファローズの日本シリーズ制覇は、勇気と感動を与えてくれた。心から栄冠をたたえたい♡こうやって野球が楽しめるのも、平和であるからこそである。今年は以前からのコロナ禍や、ロシアのウクライナ侵攻などにより、日常の暮らしがかけがえのないものであることを実感する。多くの方が困難への対峙を余儀なくされる中、平和を願いながら新しい年を迎えたい。

(H・N)

くらしのページ

「大人の発達障害」 って何だろ？

「発達障害」を疑うときに
行うチェックリストがありま
す。「何かをするときには一
人でするほうがいい」「じっ
くり考える必要のある課題に
取り掛かるのを避けたり、遅
らせたことがよくある」な
ど、二〇項目ですが誰でもわ
りと多く当てはまります。
人には個性があり、発達障
害とはその個性の波が強すぎ
るために、周りに迷惑をかけ
たり、自分が出来ないことが
浮き彫りとなって生きづらさ
を感じたり、うまく世の中が
渡れず困っている状態のこと
を言います。
発達障害は生まれつき脳の
働きに偏りがあり、それがい
ろいろな特性となって現れま
す。発達障害のある人が日々
の生きづらさを軽減していく
ためには、どうすれば生活上
の不適応を減らせるかがポイ
ントになります。そのために

藤原 節子

久しぶりの 外食へ



ここ数年、コロナの影響で外
出を抑えていたデイサービスで
したが、最近少し落ち着いて来
たので外食レクを決定しまし
た。新しくオープンした国道2
号線沿いの「スシロー」へ。
行く日を
心待ちにさ
れる方もい
て、楽しみ
にしていま
はまず、ありのままの自分を
受け止め、「どのような場面
でつまづきやすいのか」を分
析し、理解することが大切に
なってきます。
自分の苦手なことが整理で
きると、具体的に何に気をつ
けたらよいかかわかり、今後
の方策を立てるために役立ち
ます。苦手なことを完璧に克
服することは難しいかもしれ
ませんが、意識を変えたり、
生活を工夫することによっ
て、個性の波を穏やかにする
ことができます。
自分では頑張っているつも
りなのに何となく上手くいか
ないと感じている方は、苦手
なことを整理してみるのもよ
いかもしれません。
社会福祉士・精神保健福祉士

谷口 由美

第7回 中国残留日本人への理解を深める集い 平和の尊さを語り継ぎたい

十一月二十六日（土）、第
7回中国残留日本人への理解
を深める集い「が尼崎市立中
央北涯学習プラザで行われ、
約一三〇人が集い、当法人か
ら職員三人が参加しました。
今回は、日本に住み懸命に生
きる中国残留日本人二世の方
に焦点を当てた企画内容で開
催されました。
第一部は、今回のゲストで
ある二世の大橋春美さんのド
キュメンタリー「遼太郎のひ
まわり」が上映されました。
第二部は「日本と中国、二つ
の祖国を生きたる」のテーマで
大橋さんご自身が登壇され、
トークが行なわれました。
大橋さんの父方の祖父母は
戦前に満蒙開拓団に加わり、
当時のソ連との国境に近い満
州東安省密山県に入植。戦争
中、祖父は二十四歳で病死
し、祖母と父親が残されまし
た。父親は中国の家庭で育て
られ、中国人の母親と結婚
し、大橋さんは一九七〇年に
誕生。八歳だった一九七八年



に大橋さん家族六人は祖父母
の故郷、長野県豊丘村へ帰国
しました。いじめやアンデン
ティティに悩みながら長野県
では帰国者として初めての教
師となりました。終戦当時五
歳だった父親は日本語の記憶
はなく、日本に帰国してから
は、言葉の壁、就職の壁に苦
しみ日々の苦勞を目の当り
に。自分の原点を見つめるこ
とは、満蒙開拓の歴史と向き
あうことだったと語ってお
られ、これからの人生は中国と
日本二つの祖国のために生き
るとも語っておられました。
「日中友好のため、平和の尊
さを語り継ぎたい。教育現場
での、平和教育、平和学習を
継続したい。日本で中国文化
を広げていきたい。異文化へ
の理解を深めていきたい」と
希望を語られていたのが印象
的でした。
第三部は大橋春美さんと尼
崎市近郊在住の中国残留日本
人二世の皆さんの対談交流が
行われました。当法人デイサ
ービス勤務の下平鳳子さんも
登壇しました。日本に帰国し
た親を追って自らも海を渡
った二世の皆さんが困ったこ
とは、医療機関の受診したく
ても、日本語が十分に話せな
かったこと。日本語をもっと学
びたくても、経済的負担が重
くのしかかり、日本語を勉強
する間もなく、生活のために
働く環境であったこと。もっ
と色々な職業に就きたいが、
言葉の壁があり、単純労働に
しか就職できないことなど、
帰国後の苦勞の日々が語られ
ました。日本政府の政策によ
って満蒙開拓に送り出した責
任は、日本政府がもっと果た
すべきだと強く感じました。
不十分な支援であるから、二
世にも言葉や就労の壁がある
のだと思いました。
管理栄養士 笠井 裕美

健康情報 (兵庫県保険医協会)

—テレホンサービス—

- 12月のテーマ
- 月曜日 伝染性紅斑（リンゴ病）
 - 火曜日 乳歯のむし歯は永久歯に影響するの？
 - 水曜日 気胸について
 - 木曜日 EDの治療薬
 - 金土日 医薬品の供給不足問題について
- ※12月28日（水）～1月5日（木）までは年末年始の
テーマを放送します（梅毒）。

TELフリーダイヤル

0120-979-451

お知らせ

似顔絵教室

- ◎とき 毎月第一・第三月曜日
- 毎月第一木曜日 午前10時～
- 午後1時20分～
- 午後1時50分

◎ところ 地域生活支援ハウス

◎参加費 300円

※新型コロナウイルスの影響により、その他の教室関係は当面の間休止させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

のむら健康 いきいき体操教室

◎とき

- 毎月第一・第三月曜日
- 午後1時20分～
- 午後1時50分

◎ところ

◎参加費 無料